

令和5年度教育課程研究集会
小学校 生活

小学校生活科における「気づきの質を高める」指導上の工夫について

令和5年8月
奈良県教育委員会事務局
学ぶ力はぐくみ課 教育統計係
指導主事 奥畑恵里

○生活科における「気づきの質を高める」指導上の工夫

主体的な学びの視点による指導

表現を行い伝え合う活動の充実を図る

振り返り

自分自身の成長への気づき

新たな活動に挑戦する姿

対話的な学びの視点による指導

他者との協働や伝え合い交流する活動により、児童の学びを質的に高める

深い学びの視点による指導

気付いたことを基に考え、新たな気づきを生み出し関係的な気づきを獲得する学びを実現する

気づきの質を高める

○生活科の学習過程について

小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 生活編 第2章 第1節 教科目標 第1

**具体的な活動や体験を通して、
身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、**

- ① 思いや願いをもつ
- ② 感動や体験をする
- ③ 感じる・考える
- ④ 表現する・行為する
（伝え合う・振り返る）

自立し生活を豊かにしていく

「気づき」とは

- 対象に対する一人一人の**認識**
- **主体的な活動**によって生まれるもの
 - 知的な側面だけでなく、**情意的な側面**も含まれる
- 「あれっ」「どうして」「なるほど」などのように何らかの**心の動きを伴って**気付くもの
- **確かな認識へとつながるもの**

自分自身への気づき

○「気づきの質を高める」指導上の工夫

○「気づきの質を高める」ための学習指導

- ・ 試行錯誤や繰り返す活動を設定する
- ・ 伝え合い交流する場を工夫する
- ・ 振り返り表現する機会を設ける
- ・ 児童の多様性を生かし、学びをより豊かにする

- ・ 試行錯誤や繰り返す活動

あきまつりの準備の振り返りのワークシート

- ・ 伝え合い交流する場

「あきみつけちず」での共有

- ・ 振り返りを表現する機会

「みつけたものをつたえあおう」国語科との
関わり

- ・ 児童の多様性

「おちばと目でなにがみえるかな」

まとめ 気づきの質を高める指導上の工夫

- ・ 試行錯誤や繰り返す活動を設定する
- ・ 伝え合い交流する場を工夫する
- ・ 振り返り表現する機会を設ける
- ・ 児童の多様性を生かし、学びをより豊かにする

